

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
歯科用支台築造材料 38789000
（歯科用象牙質接着材、歯科用練成器具、歯科用充填・修復材補助器具、歯科用注入器具）
管理医療機器

ミックスチップ、イントラオーラルチップ
及びアコアマトリックスは再使用禁止

コンポコア AF

【禁忌・禁止】

ミックスチップ、イントラオーラルチップ及びアコアマトリックスは一回限りの使用で廃棄し、再使用しないこと。
本品又はレジンに対して過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

[形状・構造]

- ・コンポコア AF
ペースト状
- ・インテグラボンド
液状
- ・オートキュア アクチベータ
液状

[成分]

- ・コンポコア AF
TEGDMA、共重合剤、重合開始剤、過酸化ベンゾイル、シリカ、
顔料等
- ・インテグラボンド
アセトン、ウレタンジメタクリレート、TEGDMA 等
- ・オートキュア アクチベータ
アセトン、過酸化ベンゾイル等

【使用目的又は効果】

[使用目的]

- ・インテグラボンド
- ・オートキュア アクチベータ
コンポコア AF を窩洞面に接着するために用いる。
- ・コンポコア AF
支台築造を行う。

なお上記製品をあらかじめセット組みして販売することにより、
利便性が向上するために組み合わせる。

【使用方法等】

[使用方法]

（接着材の塗布）

1. オイルフリーの水でエナメル質と象牙質を洗浄し、オイルフリーのエアを吹きかけて表面を乾かす。歯を乾燥させないように注意する。
2. 歯を唾液から隔離するため、ラバーダムの使用が推奨される。
3. エッチング処理を行う。
4. オイルフリーの水で窩洞面を 20 秒間以上洗浄し、オイルフリーのエアを吹きかけて表面を乾かす。歯を乾燥させないように注意すること。
5. 処理をした窩洞面にインテグラボンドを塗布する。浸透させるために 15 秒待ち、オイルフリーのエアを吹きかけて乾かす。インテグラボンドをさらに 2、3 回塗付し、最後の塗布後にオ

イルフリーのエアを吹きかけて乾かす。塗布した表面の光の反射を確認し、コーティングされていることを確認する。必要に応じ、表面が光るまでさらに数回インテグラボンドを塗布する。
6. その後、インテグラボンドに 20 秒間光照射を行う。他メーカーの接着材を使用する場合は、他メーカーの指示に従う。

※光重合を行えない場合

インテグラボンドに等量のオートキュア アクチベータを加え、2 秒間練和する。処理をした窩洞面に練和物を浸透させるために 15 秒待ち、オイルフリーのエアを吹きかけて乾かす。練和物をさらに 2、3 回塗付し、最後の塗布後にオイルフリーのエアを吹きかけて乾かす。塗布した表面の光の反射を確認し、コーティングされていることを確認する。必要に応じ、表面が光るまでさらに数回練和物を塗布する。ペーパーポイントを使用し、根管の最深部を湿らせる。このとき接着材が溜まらないようにする。ポストのセメント合着を続ける。

（支台築造）

1. コンポコア AF のシェードを選択し、プレミアム カートリッジディスペンサーに装着する。初めて使用する際は、使用に先立ち、プレミアム カートリッジディスペンサー及びシリンジからペーストを押し出し、次いで、装着したミックスチップおよびイントラオーラルチップからペーストを押し出しておく。
2. イントラオーラルチップを窩洞面にあて、支台築造に十分な量のペーストを押し出す。ペーストがシリンジのチップ付近にくるまで押し出す。空泡が入らないように引き上げながら行う。支台築造の輪郭付けにアコアマトリックスを使用することもできる。

（光重合）

1. 重合用光照射器（ハロゲン照射器または LED 照射器）を築造した支台の表面近くにあて、30 秒以上光照射する。支台深さが 8mm 以上の場合は、40 秒以上の照射が推奨される。
2. 完全に硬化したことを確認し、ダイヤモンドバー等を用いてすぐに仕上げを行う。

（化学重合）

1. 塗布後、及び、ゲル状（重合過程）の間はコンポコア AF に触れないこと。口腔内での化学重合による硬化時間は、練和・塗布の開始から約 4.5 分である。完全に硬化したことを確認する。コンポコア AF を安定させるため、塗布後 20 秒間光重合し、化学重合を促進することもできる。
2. ダイヤモンドバー等を用いて、最終仕上げを行う。

【使用方法に関連する使用上の注意】

1. ユージノール含有材料との併用により本品の重合反応が阻害される可能性がある。
2. 乾いたところで作業できない場合、本品を使用しないこと。
3. 他社の接着材システムを使用する場合は、デュアルキュア型充填材への使用に関するメーカーの指示に従うこと。

【使用上の注意】**

[重要な基本的注意]

1. 本品が触れた部位は完全に洗い流し、本品を除去すること。
2. 本品の使用により過敏症の症状が見られた場合は使用を中止し、直ちに医師の診察を受けさせること。
3. 個別の医療機器によらず医療従事者として医療を実施するにあたり、既に注意されていると考えられている事項は遵守すること。
(注意事項の内容例)

平成 26 年 10 月 31 日事務連絡

「医療機器の添付文書の記載要領に関する Q&A について」別添 1

4. 本品については、試験による MR 安全性評価を実施していない。

【保管方法及び有効期間等】*

[保管方法]

1. 本品は 4～24℃で保管すること。(冷蔵保存が推奨される)
2. 本品は室温に戻してから使用すること。
3. 本品は冷凍しないこと。

[有効期限]

包装に記載（製造元データによる自己認証）

※  YYYY-XX は、使用期限 YYYY 年 XX 月を示す。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 白水貿易株式会社

電 話 番 号 06-6396-4400

F A X 番 号 06-6396-4457

ホームページ <https://www.hakusui-trading.co.jp/>

製 造 業 者 Premier Dental Products Company

製 造 国 アメリカ